埼玉農民組合の活躍

埼玉農民組合は、現在は日本農民総同盟埼玉地支部といふことに改稱されてゐるが、創立当初から野田支部とは密接なる關係があり、殊に昨年末の小作爭議の應援等から益々友誼的親密の度を加へ、今回の爭議に關しても、勃發当時から玄米、其の他野菜食糧を贈つて我が爭議團を應援し、宣傳ビラ撒布するに就ても進んで隣村にまで宣傳するといふ熱誠さであるが、ニヶ日には組合員全体の爲めに、應援演説會を開いたので、爭議團より河口、高橋、深谷の三氏を派遣した。

以上御報告申上げると共に埼玉地支部に対し深甚なる感謝の意を表する。

青砥支部の熱烈なる應援演説會

關東農民青砥支部は我が爭議團の爲めに、去る十六日夜六時から同支部事務所に於て爭議眞相發表演説會を開催されたので爭議團では橋爪梅男氏を派遣した。

開催本部の決議

關東農民青砥組合は本月二日午後一時より我が野田支部等爭議團爲めに檢束組爭會を開き、應援方法につき協議する事になへた。

正義團の本部前廣場

反動團体野田正義團は、其の組織の當初無理解に加入せ